

PRESS RELEASE

株式会社三越伊勢丹システム・ソリューションズの導入事例を公開 「IIJ セキュア Web ゲートウェイサービス」の Web セキュリティ対策として 「i-FILTER」Ver.10 を採用 ～多岐にわたる業務を行うユーザー約 1 万 5 千人に寄り添った 安全な Web アクセスを実現～

情報セキュリティメーカーのデジタルアーツ株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:道具 登志夫、以下 デジタルアーツ、証券コード 2326)は、株式会社三越伊勢丹システム・ソリューションズ(本社:東京都中央区、代表取締役社長執行役員:箕輪 康浩)が、「IIJ セキュア Web ゲートウェイサービス」の Web セキュリティ対策として、デジタルアーツの「i-FILTER」Ver.10(以下、i-FILTER)を採用した事例を公開しました。



三越伊勢丹グループ全体の情報セキュリティ対策を統合

株式会社三越伊勢丹システム・ソリューションズは、三越伊勢丹グループの企業理念である「こころ動かす、ひとの力で。」をミッションに、百貨店を中心としたグループ企業を IT で支えています。同社は、三越伊勢丹グループにおける ICT 業務を統括し、グループ各社の情報戦略を担当しています。さらに、昨今は外部企業へのソリューション事業にも注力しており、顧客の DX 推進をサポートしています。

今年度は特にサイバーセキュリティ対策への取り組みを強化しており、三越伊勢丹グループ内にサイバーセキュリティ推進会議という会議体を設置しました。すべてのグループ会社に IT ガバナンス責任者や担当者を配置することで、サイバーセキュリティに関する主な対策方針の検討はもちろん、全従業員における脅威情報の共有・情報セキュリティ対策の浸透を図っていくといたします。

全従業員の快適なインターネット活用を目指し、Web セキュリティ製品「i-FILTER」を採用

同社は、2015 年に行ったインターネット接続環境の更改に合わせて、「IIJ セキュア Web ゲートウェイサービス」を採用し、Web セキュリティ対策としてデジタルアーツの「i-FILTER」の利用を決めました。最新の「i-FILTER」Ver.10 では、デジタルアーツが安全と判断した Web サイトのみアクセスできる仕組みである「ホワイト運用」によって、接続の安全性が確認できていない URL や脅威情報サイト、改ざんサイトをブロックすることができます。

「IIJ セキュア Web ゲートウェイサービス」は、株式会社インターネットイニシアティブ(IIJ)が提供する、Web フィルタリング、アンチウイルス、プロキシなど企業に必要な Web セキュリティの機能を統合したクラウド型サービスです。デジタ

ルーツの「i-FILTER」は、有害情報や業務に関係のない Web サイトの閲覧や内部からの情報漏えいを防ぐ製品であり、「IIJ セキュア Web ゲートウェイサービス」の基本機能としても提供しています。

「IIJ セキュア Web ゲートウェイサービス」のネットワークだけでなくセキュリティまで含めた総合力の高さに惹かれたといえます。

サービスユーザーが 1 万 5 千人を超える三越伊勢丹グループにとって、各グループ会社の事業や事情に合わせたきめ細かな Web アクセス制御のルールを設定できることが採用の決め手となりました。また、ユーザーごとのルールを簡単に設定できる機能に魅力を感じていただきました。

業務に関係のないサイトをカテゴリごとにブロック

同社では、Web サイトをカテゴリごとにブロックするカテゴリフィルタリングで、グループ会社ごとに業務に関係のないカテゴリをブロックしています。基本的にゲーム、ギャンブル、アダルト、ソフトウェアダウンロードなどは全従業員で禁止していますが、事業内容や部署の業務特性上、必要な場合は許可しています。また、ユーザーから特定のサイトを閲覧したいと申請があった場合は、サイトの安全性を確認した上で都度承認対応することでセキュリティを担保しつつ、業務の妨げにならないよう運用しています。

そのほか、ブラックリスト機能を利用して、日々の活動の中で有害情報であることが分かったサイトはリストに追加するなど、より安全に業務が行えるような環境を構築されています。

管理者側による Web サイトのカテゴリ分類は不要

「i-FILTER」はデジタルアーツで用意されたカテゴリがあるので、管理者側で Web サイトのカテゴリを分類する必要がなく運用負荷がかからず、必要なカテゴリも網羅されていると評価いただいています。さらに、社内から Web サイトへのアクセスができないといった問い合わせを受けることも多い中で、「i-FILTER」で止められているものはエラー画面を見ただけでブロック理由が分かるため、原因の追及に時間を要することがなく助かっているそうです。

デジタルでのシームレスなショッピング体験を提供する BtoC 向けのサービスに加え、BtoB 向けに展開する百貨店業界特有の商習慣や業務手順を最適化する百貨店共通プラットフォーム「MDX」の拡販を目指す同社において、百貨店業の最重要の情報ともいえる顧客情報の管理・保護はこれまで以上に重要な使命となります。

一般消費者ならびに、顧客企業にも安心して同社サービス・ソリューションをご利用いただけるよう、外部脅威に加え、従業員のリテラシー不足が引き起こす内部脅威に対する教育も取り入れながら、三越伊勢丹グループ全体のセキュリティレベルを引き上げていくとのことです。

■株式会社三越伊勢丹システム・ソリューションズの導入事例全文はこちら

▶ <https://www.daj.jp/bs/case/case101/>

■「i-FILTER」

「i-FILTER」は、Web セキュリティ製品です。有害情報や業務に関係のない Web サイトの閲覧を防ぐフィルタリングに加え、外部からの攻撃、内部からの情報漏えいも防ぎます。国内で検索可能な URL を網羅したデータベースにより、危険な Web サイトや未知の脅威へのアクセスをブロックし、デジタルアーツが安全と判定した Web サイトのみアクセスできる環境を実現しています。

<https://www.daj.jp/bs/i-filter/>

デジタルアーツ株式会社 概要

Web、メール、ファイルなどのセキュリティソフトウェアの提供を核に事業展開する情報セキュリティメーカーです。
1995年の創業以来、「より便利な、より快適な、より安全なインターネットライフに貢献していく」を企業理念とし、情報漏えい対策や標的型攻撃をはじめとするサイバー攻撃対策を実現する最先端の製品を、企業・官公庁・学校・家庭向けに提供しています。

東京都千代田区大手町 1-5-1 大手町ファーストスクエア ウェストタワー14F

▶URL: <https://www.daj.jp/>

<本リリースに関するお問い合わせ>

デジタルアーツ株式会社 広報課 関 TEL : 03-5220-1670/ E-mail : press@daj.co.jp

※デジタルアーツ株式会社の製品関連の各種名称・ロゴ・アイコン・デザイン等登録商標または商標は以下弊社 Web サイトに記載しております。
<https://www.daj.jp/sitepolicy/>

※その他、上に記載された会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。